



こくふっこ

令和6年度

R6. 4. 19

上越市立国府小学校

『共につくる』 たのしい国府小学校

校長 山田 伸吾

令和6年度、国府小学校151年目の教育活動が始まりました。

4月8日（月）第1学期始業式で、今年のテーマは『共につくる』であることを子ども達と職員で確認し合いました。校歌にある「たのしい国府小学校」は、子どもを主演として、地域・保護者、職員みんなの思いや力が結集してつくられるものであること。わくわくする授業や安心できる学級は、子どもと先生が共に考え、地域・保護者の皆さんから協力を得ながら共につくるものであることを確認しました。

また、9日（火）の入学式には、重点目標である「あいす」についての話をしました。「あいさつや返事ができる子ども」については、元気よくあいさつするのも○、相手の顔を見て笑顔で会釈するのも○、相手に伝わるあいさつや返事をしてほしいこと。「いのちを大切にできる子ども」については、交通事故に気を付けて登下校する。一番大切な命を自分でも守れるようになってほしいこと。（仲間の命については、別の機会に話します）

「すぐにあきらめない子ども」については、できないこと分からないことがあっても大丈夫。ゆっくり考えたり、工夫したりしてチャレンジしてほしいこと。困ったときは、「教えて」「助けて」と言えることもとても大切なことを話しました。

六年生を中心に、早速『共につくる』を実行しています。いくつか紹介します。



げた箱での様子を見守る六年生



教室での準備を見守る六年生



給食の給仕を支援する六年生

10日（水）から通学班での登校が始まりました。どの通学班も高学年が中心となり、一年生に合わせて歩く速さを考えたり、優しく声をかけたりしながら登校しています。また、玄関や教室では、一年生を見守る六年生の姿があります。すぐに手を出すのではなく、間違えないように見守り、上手にできたことを褒めて、困っているときだけ手や口を出して支援します。一年生が自分でできるようになるための支援をしているのです。一年生の笑顔を共につくる国府小の子ども達です。職員一同、子ども達一人一人の笑顔が輝く学校づくりに励みます。ご支援・ご協力ほどよろしくお願ひします。

＜4月の学校教育活動の様子＞

新任式・始業式・入学式

今年度は新たに12名の職員が加わり、令和6年度の国府小学校の教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくをお願いいたします。

新1年生51名を迎え、全校児童315名でスタートしました。ピカピカの1年生と一つずつ進級した子どもたちは、とても姿勢よく式に参加しました。また、転入職員からは歌声の美しさを褒めていただきました。



学校職員

校長	山田 伸吾	6年1組	本間真紀子	教育補助員	山崎亜由美
教頭	横尾 研一	6年2組	山口 俊充	介護員	石田真由美
教務主任	嶋崎 由紀	わくわく1	中村 公平	介護員	三浦 有紀
1年1組	目黒 美沙	わくわく2	湯浅 育未	介護員	細谷 仁美
1年2組	牧井香世子	わくわく3	猪田 潤	用務員	竹内 一男
2年1組	水澤はるの	わくわく4	望月 律子	学校運営支援員	小山まゆ美
2年2組	佐藤由美子	教科担任制加配(算数)	今井 友樹	初任研担当	太田 敬祐
3年1組	滝沢 雅子	養護教諭	外山 まゆ	専科非常勤講師	細井 一貞
3年2組	三上 智美	栄養教諭	渡辺加奈子 (本務校:高志小)	専科非常勤講師	貝川 道子
4年1組	清水 貴之	主 査	笹川 義和	初任研後補充	
4年2組	荻野 幸代	学びの教室	近藤美保子		
5年1組	高原江里子	教育補助員	横尾 有希		
5年2組	布施 真子	教育補助員	大島 祥子		

各学年の活動から

6年生

八重桜まつり「俳句ツアー」

今年も、五智歴史の里会館にて行われた「八重桜まつり」に参加してきました。

観光ボランティアガイドさんに案内されて、五智の観光スポットをめぐってきました。

始業式の日から、「学校の顔」として頑張ってきた6年生ですが、ここでほっと一息入れることができたようです。

